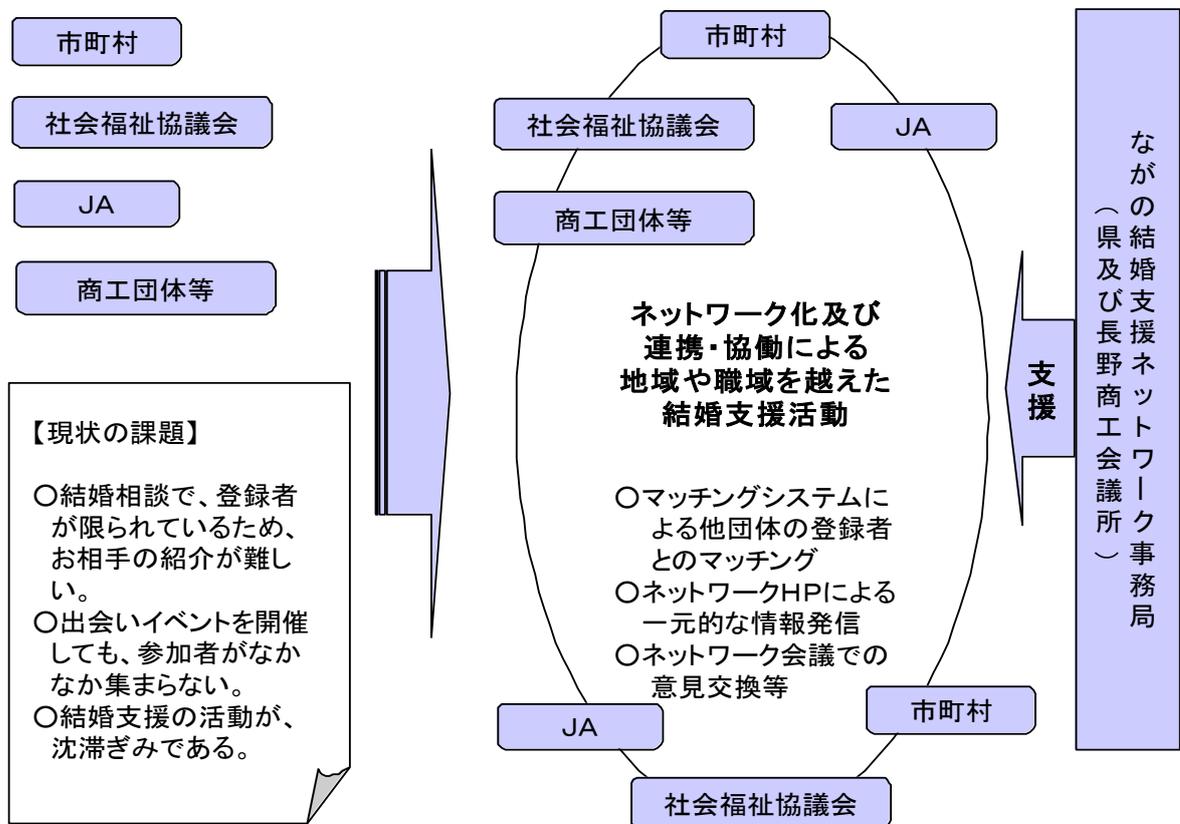


「ながの結婚支援ネットワーク」推進事業

1 目的

県内では、市町村をはじめ社会福祉協議会、JA、商工団体等が若者の定住促進や地域福祉の一環、後継者確保といった目的で結婚支援事業を実施しているが、地域や職域の枠組みの中で実施しているため、登録者の男女比に極端に偏りが生じる、登録者の確保が難しいなどといった課題が指摘されていた。

このため、地域や職域を越えた広域的な結婚支援の取り組みを推進するため、平成21年度から、県内で結婚支援を行っている市町村や非営利団体のネットワーク化及びマッチングシステムの構築等について取り組んでおり、既存の結婚支援団体の支援や活動促進を目的とした結婚支援事業を進めている。



2 ネットワーク参加団体

40団体（平成26年6月1日現在）

- 市町村**（14）：小川村、麻績村、原村、南牧村、松本市、筑北村、阿智村、富士見町、諏訪市、飯綱町、木祖村、大町市、飯島町、箕輪町
- 社会福祉協議会**（18）：小布施町社協、飯田市社協、野沢温泉村社協、長和町社協、駒ヶ根市社協、南箕輪村社協、北相木村社協、岡谷市社協、辰野町社協、高山村社協、下諏訪町社協、茅野市社協、諏訪市社協、松川村社協、坂城町社協、上田市社協、佐久市社協、泰阜村社協
- JA**（2）：信州うえだ農業協同組合、ながの農協協同組合
- 商工会議所**（1）：長野商工会議所
- その他**（5）：「出会いの広場」の会、北部地区結婚相談所（愛ねっと北部）、PAL ネットながの、長野県農業士協会、信州・長和町観光協会

3 実施状況

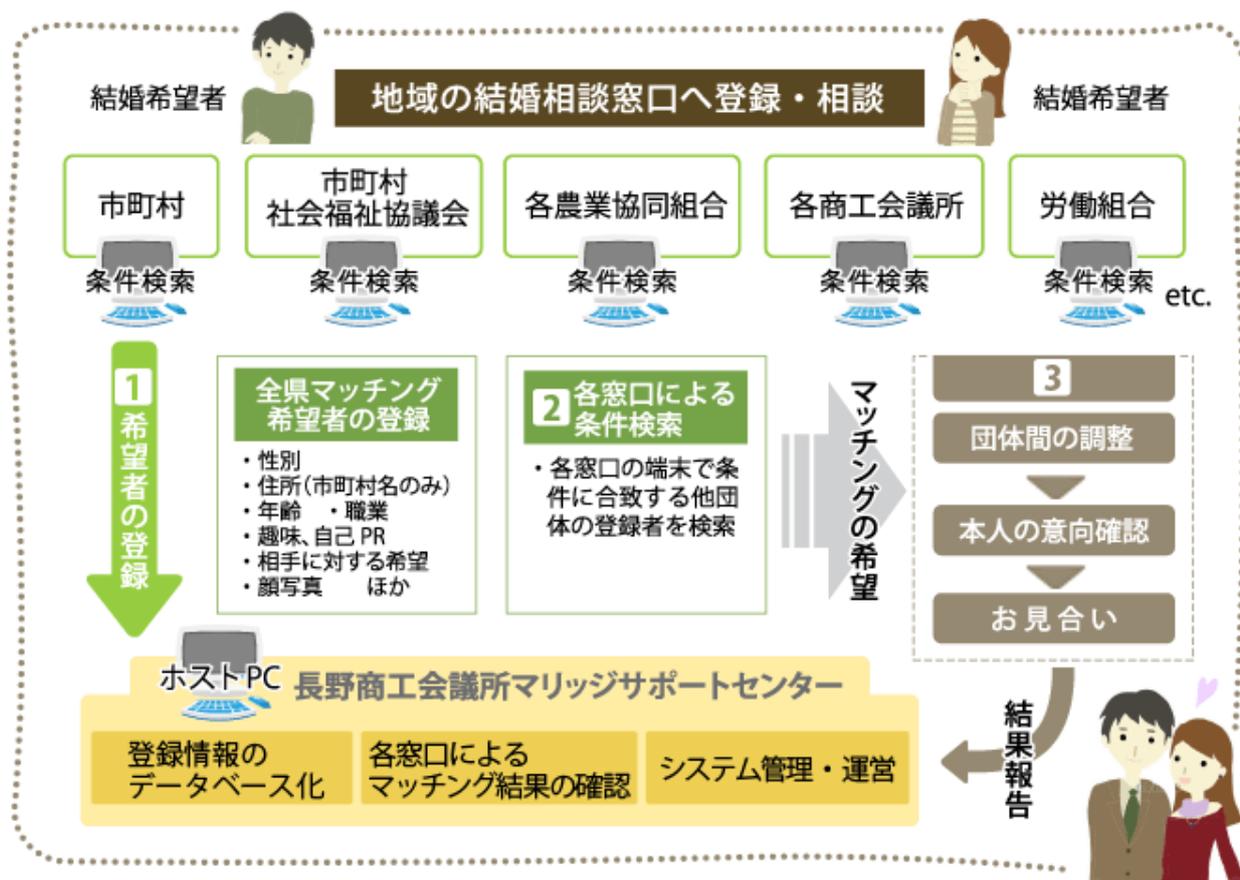
(1) ながの結婚マッチングシステム

ながの結婚マッチングシステムは、データベース化された結婚希望者を検索するシステムであり、結婚相談を行っている団体の相談窓口で、団体の担当者が相談者の希望の相手を検索する。

システムの利用団体間において、他団体の結婚相談登録者との引き合わせ（お見合い）を行うことにより、より多くの出会いの機会をつくることを目的としている。

- ・ながの結婚マッチングシステム利用状況（H26. 6. 1 現在）

【利用団体：24団体】【登録者：269名（男217名、女52名）】



(2) ながの結婚支援ネットワークホームページの運用

- ・ネットワーク参加団体の結婚相談情報、出会いイベント情報、セミナー等の紹介
- ・ながの結婚支援ネットワークホームページアドレス <http://www.conpia-nagano.jp/network/>
インターネットで **ながの結婚支援ネットワーク** で検索可能

(3) ネットワーク参加団体の相談員等を対象とした研修会等の開催

- ・ながの結婚マッチングシステムによる引き合わせの事例発表
- ・相談員同士の情報交換・意見交換 等